

公益社団法人 日本鍼灸師会

平成 29 年度 スポーツ鍼灸トレーナー研修会 開催要項

- 日時** : 平成 29 年 11 月 3 日 (金・祝)・4 日 (土)・5 日 (日)
- 会場** : 日本鍼灸会館 2 階講堂
- 目的** : 鍼灸師がスポーツトレーナーとして各競技団体・関係者と協調し、地域をはじめ国際大会出場選手等の医・科学サポートのできる人材を養成するとともに、スポーツ現場等において多職種医療連携を図ることにより医療人としての資質向上を目的とする。
- 内容** : 日本体育協会公認アスレティックトレーナー研修会の内容を参考に、鍼灸師としての特性を活かしたサポート方法等を研修する。

- 修了基準** : ■本研修会 (座学・実地) のカリキュラムをすべて受講すること。
■定められた単位を取得すること ⇒ 座学・実施研修*の終了後に受講証明証を発行する。
その他、委員会が指定するスポーツ大会での実習で単位を取得すること (必修)
※実地研修は 2018 年夏ごろ予定。

- 受講資格** : はり師、きゅう師免許保有者
会員、一般鍼灸師に関わらず、スポーツに関心があり、今後、スポーツトレーナーとしての活動を希望するはり師・きゅう師の者。ぷらまいさん plus (メルマガ登録会員) は日鍼会 WEB サイト http://www.harikyuu.or.jp/student/p_plus.html 参照。(鍼灸養成学校教員 (在籍中)・免許取得後 4 年未満の鍼灸師)

- 受講料** : ■師会長推薦 15,000 円 (座学受講料)
■日鍼会会員 25,000 円 (座学受講料)
■日鍼会ぷらまいさん (学生除く) 25,000 円 (座学受講料)
■一般鍼灸師 35,000 円 (座学受講料)
※ 受講料は、10 月 22 日 (日) までに一括して振込みで完納すること。
※ 材料費は、必要に応じて研修開催日に別途徴収する事があります。

- 申込方法** : 日鍼会ホームページより研修会参加の申し込み用紙をダウンロードし、必要事項を記載し、日鍼会事務局に FAX またはメールの添付ファイルにて申し込むこと。

- 振込み先** : 振込先 : ゆうちょ銀行
振替口座 00160-4-31942 公益社団法人日本鍼灸師会
★通信欄に「スポーツ鍼灸トレーナー研修会」と記載する。

研修申込・研修費の入金 締切 : 平成 29 年 10 月 22 日 (日) 厳守

◇懇親会

研修会の第 1 日目終了後に懇親会を行い情報交換等ができる機会をつくります。

参加費 : 2,000 円程度

※ 参加される方は、研修申込書の懇親会参加に○印を記入して申し込むこと。

※ 懇親会参加費は、研修会開催初日に徴収します。

平成 29 年度 スポーツ鍼灸トレーナー研修会開催要項

■プログラム 受付 12:15~

研修会	研修会
11月3日(金) 13:00~14:30 第1講 (10-1) テーマ:文化の違いと国際人としてのマナー &大人でも遅くない英単語取得術 講師:東京オリ・パラ委員会委員 藤林初枝 先生	11月5日(日) 9:30~11:00 第1講 (10-7) テーマ:日本のトレーナーについて 講師:(学法)花田学園 日本鍼灸理療専門学校講師 溝口秀雪 先生
11月3日(金) 14:40~16:10 第2講 (10-2) テーマ:アンチ・ドーピング 講師:(公財)日本アンチ・ドーピング機構 未定 16:30~18:00 懇親会 18:00 後片付け	11月5日(日) 11:10~12:40 第2講 (10-8) テーマ:障害者スポーツ概論 講師:筑波大学大学院教授・医学博士 宮本俊和 先生 昼休み 12:40~13:30
11月4日(土) 10:00~11:30 第1講 (10-3) テーマ:医療連携とスポーツ医学 講師:慶応大学医学部内科・医学博士 鳥海春樹 先生 昼休み 11:30~12:30	11月5日(日) 13:30~15:00 第3講 (10-9) テーマ:理学療法と鍼灸の医療連携 講師:札幌医科大学理学療法学科長・教授 医学博士 片寄正樹 先生
11月4日(土) 12:30~14:00 第2講 (10-4) テーマ:スポーツ医療現場と衛生管理 講師:全日本鍼灸学会 常務理事 スポーツ鍼灸委員会委員長・医学博士 古屋英治 先生	11月5日(日) 15:10~16:40 第4講 (10-10) テーマ:ワークショップ② グループディスカッション
11月4日(土) 14:10~15:40 第3講 (10-5) テーマ:ワークショップ① 病態把握からの対処法 グループディスカッション	【注意事項Ⅰ】 ◎座学、フィールド実習とも45分1単位として います。座学は1講座90分になります。 座学研修、フィールド実習ともに必要単位を取 得後、審査(テスト)後を行います。
11月4日(土) 15:50~17:20 第4講 (10-6) テーマ:医療連携における考慮する事項 講師:埼玉医科大学東洋医学講座・医学博士 山口 智 先生	【注意事項Ⅱ】 ◎フィールド実習について 平成29年度、平成30年度に各地域等におい てフィールド実習を2700分以上(45時間) 行い、内容等を日本鍼灸師会に指定の書面にて 毎年度末までに必ずご報告ください。

(注) 講師及び研修内容は都合により変更になることがあります。

